

# 編集後記

## 2年 小林萌花

今回の取材を通して、今まで知らなかった会社の理念や、力を入れている活動、大切にしている事などを詳しく知る事ができ、これから社会へ出ていく私にとってすごく勉強になる話でした。また、新しいことを知る楽しさを学ぶことができました。

## 2年 望月柚里

アリメント工業の鈴木さんと潮成会の遠藤さん、西尾さんにインタビューさせていただきました。答えていくものなど様々な質問にのりやすくて教えていただき貴重な体験ができました。双方も、コミュニケーションを大切に人になりに関わっています。

## 1年 秋山未来琉

仕事に一生懸命に取り組んでいる様子でした。また、職場の雰囲気は明るくとても気持ちよく働いている環境だと感じました。

## 2年 川路琉衣

スーパーと関くと食品を売っているというイメージがあったが、株式会社マキヤさんでは食品を売るだけではなく募金活動や環境問題にも取り組んで社会貢献や地域貢献をしていることが分かった。

## 1年 豊島稟乃

私は今回、株式会社マキヤに伺いました。取材をしていく中で消費者のことを第一に考え、改善、工夫を行っていること知りました。また、皆さんの質問にご回答くださり興味深いお話しばかりでした。今回の活動で貴重な体験を多くすることができました。

## 2年 川口遥佳

取材を通して、立場が上の人と下の人と同じ視点に立ち、どのようなことをしたら事業が円滑に進むかを考えていたため良い環境だと感じました。また、日頃から人と会話し、コミュニケーション力を高めたいと思いました。

## 2年 山口晴琉

今回の取材で、知らなかった企業と関わることができた。これまでの製造業のイメージはとてもしっくりくると思っていましたが、取材先の山崎工業は働きやすい企業だった。知らなかったことを知ることができ、いい経験ができた。

## 1年 岩崎咲良

初めての取材だったので少し不安な部分が多かったのですが、2つの企業の皆さんの温かいお出迎えのおかげで慣れに落ちることができました。このような経験を大切にしてこれからの生活に生かしていきたいと思います。

## 2年 鈴木紗来

取材をしてみて、自分の視点だけでなく、相手の視点でもしっかり考えていくことの大切さを実感しました。また、今後自分たちにできることは何なのかを考えて見つけ出し、向き合っていくことが大切だと思いました。

## 2年 山本駿太

今回山崎工業さんに取材に行かせていただいて、工場で働く仕事はもっと怖い感じの雰囲気なのかと思っていましたが、みんな仲良くとても丁寧にホワイトな会社も知り、自分の中の考えが変わるきっかけになりました。

## 1年 長遠涼月

初めて外部での取材がとても緊張していたが、山崎工業の方々が優しく出迎えてくれて緊張がほぐれた。私が大人になったときも、そのように優しく笑顔でお客様を迎えたいような大人になりたいと思った。

## 2年 小林暉幸

今回の取材を通して、地元日本を代表する企業があることにとても驚いた。また、従業員が働きやすい環境や制度を作っていくことに対してとても意欲的であり、このような企業がこれからは増えていくといいと思った。

## 1年 青山心暖

今回取材した富士バイラル工業では紙の加工業、紙管製造、建設業、不動産業を行っている。従業員が少いため、コミュニケーションがとれて和気あいあいとしている雰囲気が魅力的な企業だった。

# 静岡新聞 広告特集

## Z世代の目線で企業紹介!

# 高校生 Times

県内有数の企業数を誇る富士市。富士山から流れる良質な水資源を活用した製紙産業を中心に、多様な産業構造で発展してきました。そんな富士市の企業にはまだ知られていない、隠された魅力がきっとあるはず。そこで、富士市立高校の生徒が市内の企業に取材し、原稿を執筆しました。将来の静岡県を支える世代から見た各企業の魅力を紹介します。  
(企画・制作/静岡新聞社地域ビジネス推進局)



企業へ取材に行った高校生たちが、「ラジオEAST」に出演しました! 地元企業の魅力や、未来の富士市について熱く語ってくれました。

## SBSラジオ Radio\*East 毎週土曜日 11:00~12:55放送中 「EAST 高校生タイムス」

放送日

3/9+

コーナー情報 12:00~12:10  
総合企画 マキヤ(2年:川路琉衣さん)、山崎工業(2年:山本駿太さん)

3/30+

コーナー情報 ①11:15~11:25 ②12:00~12:10  
総合企画 ①ワンズオートサービス(1年:秋山未来琉さん)、富士バイラル工業(1年:青山心暖さん)  
②潮成会(1年:岩崎咲良さん)、アリメント工業(1年:長遠涼月さん、1年:豊島稟乃さん)



SBSラジオ「ラジオEAST」HP内で当日の様子を紹介しています!

4月5日(金)まで radiko で聴くことができます!

# 高校生が見た!

## 富士市の未来を創る会社

富士市立高校の生徒13人が市内の企業を訪問。事業内容や職場の雰囲気などをインタビューし、まとめました。高校生の視点から、6社の魅力をストレートに伝えます。

### 1 健康・栄養食品、医薬部外品の総合受託メーカー アリメント工業 株式会社



代表取締役 鈴木三輔さん

健康食品を通して人の健康を支え、  
口に入るものということを大切に!

アリメント工業株式会社は、ゼラチンなど原料を調達し医薬品や健康食品をつくる会社だ。現代の日本人は健康に必要な栄養素が不足しがらのためサポートをしている。キャッチコピーは、「未来を、もって健康に。」である。  
先輩後輩関係なく意見が言い合えるよう、普段からコミュニケーションを取って仕事する環境づくりを心掛けているという。新型コロナウイルスが流行して医療従事者が大変な時には「自分たちが作ったものが障壁で誰かの健康を支えていることをやりがいに、そして「人の口に入るもの」ということを大切にしている。  
健康の定義は国や地域、宗教によって違うため、すべての人に健康と福祉を届けられるように取り組んでいきたいと鈴木さんは話してくれた。



アリメント工業株式会社  
ALIMENTO INDUSTRY CO., LTD.  
〒416-0931 富士市豊原889-2  
(連絡先) 0545-60-5500

### 2 車検・修理・整備・中古車販売・ 輸入車販売・オークション代行 ワズオートサービス



代表取締役 溝口健司さん  
カーライフアドバイザー 高澤雄太郎さん  
カーライフアドバイザー 溝口有夢さん

明るい社風で迅速な対応を実現する  
ワズオートサービス

株式会社ワズオートサービスは自動車販売や修理、車検、税金(ぼんきん)塗装、ロードサービス、レンタカー貸出しサービスを一貫して行っている中小企業である。365日24時間営業でお客さまの万が一に備えている。また、レンタカーの台数は40台で、新車も取りそろえているため多くのお客さまが安心して利用できる。  
会社の雰囲気は明るく全社員が仲が良かったため、迅速な対応ができ、分野ごとに担当の人がついており円滑に事業を進めることができる。そして、会社の環境をよりよくするために仕事に使用する備品はすぐに購入しているため、安全に早く作業に取り掛かる。  
今後の目標は新しいことに挑戦して他企業に負けないことや、若い社員が会社の事業を拡大することだ。また、事業を通して車好きになる人が増えることも目標の一つである。



ワズオートサービス  
〒418-0032 富士市湊町287-13  
(連絡先) 0544-25-3117

### 3 自らが受けたいと思う医療と福祉の創造 社会福祉法人 湖成会



サービス管理員 遠藤美和子さん  
業務部長 西尾希美さん

施設の設計からこだわり、  
チームで団結し次の人にバトンをつなぐ!

湖成会月のあかりにはショートステイ、デイサービスと特別養護老人ホームの3つの施設がある。市内で最大級の施設であり、歯科衛生士や管理栄養士など、さまざまな分野を専門とする約140人の職員が利用者のサポートをしている。  
職場は常に眼に見える施設作りになっており、アットホームでいるような気ができる明るい雰囲気だ。生きる上で楽しみ方の一つである食事は利用者のリクエストに応えたり、四季や五感を感じられるイベントを開催したりして、一人一人に寄り添って利用者のやりたいことを実現させている。利用者の顔の表情が常にアンテナを高くして情報を察しているようだ。  
今後の目標はリハビリを嗜やし、福祉の力で様々な生活課題を解決できるようにしていきたい。



湖成会  
〒419-0303 富士宮市大倉窪143-1  
(連絡先) 0544-67-0655(代)

### 4 地域密着の総合アメニティ企業 株式会社マキヤ



企画開発部長 藤原忠夫さん

お客さまの声を第一に!  
数多くのスーパーを経営するマキヤグループ

株式会社マキヤは余物店から始まった120年以上の歴史がある企業だ。現在は地域密着型のスーパーマーケットを展開している。お客さまの声を一番大切に、時代のニーズに合った地域のお客さまが喜ぶものとして、より良い価格で提供することに力を入れている。また、商品が欠品しないように仕入れなどをスムーズに行える工夫をしているという。  
定食半島地域の弊には対象の商品の売り上げから、一部を日本赤十字社に寄付した。さらに、環境問題の面では食品ロスをゼロにする取り組みをするなどの社会貢献活動を展開している。  
これからも慎重に事業を進め、社員や地域の方々のために会社を守っていくことを目標としている。



マキヤグループ  
makiya group  
〒417-0801 富士市大淵2373  
(連絡先) 0545-36-1000

### 5 紙管に関わるあらゆる技術と 品質をコーディネート 富士スパイラル工業株式会社



副社長 小林義和さん  
取締役 清水琢久さん

紙の加工や紙管の製造で  
日本の製紙業を支える緑の下の力持ち

富士スパイラル工業は、アルミホイルやトレットペーパーなどの芯を作る紙加工業、紙管製造機体の設計や製作、不産産業などを行っている企業だ。使用している機械のほとんどが自社製品であるというのがこの会社の大きな特徴だ。紙管、紙管製造機の3項目をバランスよく配分することで、高い生産性を実現し、現在は国内の製紙組合の生産に注力する事で日本の未来を支えている。  
従業員は63人と比較的小規模なため、一人一人と関わりを持つことができ、和気あいあいとした雰囲気の中で働くことができるという。また、空気の汚染や資格取得へのバックアップなどが手厚く、従業員が働きやすい環境づくりを意図的に行っている。  
トレットペーパーなどは多くの方が日常的に使うものであるため、製品を確実な状態で提供することを常に意識しているそうだ。



富士スパイラル工業(株)  
〒416-0948 富士市五箇島1415-1  
(連絡先) 0545-63-3511

### 6 プラスト・塗装・応力除去焼鈍 「鉄のクリーニング」 株式会社山崎工業



生産部長 石井隆彦さん  
取締役 藤あずささん  
主任 小林圭美さん

風通しの良い環境で、誰でも働きやすく

主な事業は機械部品製造の中核工程で、金加工などを行っている。1番力を入れている取り組は、上塗りの工程で、山崎工業工場には、アフリカゾウが入るほどの大きさで、静岡県にほとんどない焼付設備がある。  
職場の雰囲気はとてもフレンドリーであり、社員が会社に対して改善を提案できる「カルシード」が取り入れられ、社長に気軽に意見が言える会社だった。また、原工程では、更衣室にシャワー室などが設置されており、女性社員も働きやすい職場になっていた。  
今後の目標は、現在の山崎工業の社員のほとんどが中途採用で新卒の社員が少ないため、新卒社員や女性社員がもっと働きたいと思えるような会社にしていきたいとのことだった。



鉄のクリーニング  
株式会社 山崎工業  
〒410-0022 沼津市大岡2210-1  
(連絡先) 055-921-9527